

平成28年 省エネルギー基準対応

作成：2023年4月18日

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607

更新：2024年5月13日

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG039

株式会社LIXIL

サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

- ①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率
- ②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。
代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

グラデル2 ハイグレード仕様 HG1

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1	
					付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②
枠：金属製又はその他 戸：金属製高断熱フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし 801型、851型	片開き	ドア本体：—	—	0.79	0.74	0.03	0.03		○
	■ドア本体：採光あり 802型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.12	1.01	0.04	0.03		○

グラデル2 スタンダード仕様 ST1

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1	
					付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製高断熱フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし 501型、521型、551型	片開き	ドア本体：—	—	1.10	1.00	0.04	0.03		○
	■ドア本体：採光あり 502型、582型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.44	1.26	0.05	0.04		○

グラデル2 スタンダード仕様 ST2

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1		
					付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②	
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製高断熱フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし 101型、121型、152型、156型、172型、173型、175型、184型	片開き	ドア本体：—	—	1.28	1.14	0.04	0.04		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：— 子扉：—	—	1.28	1.14	0.04	0.04		○
			子扉：採光あり	ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○
	■ドア本体：採光あり 183型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.39	1.23	0.05	0.04		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	1.39	1.23	0.05	0.04		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○
	■ドア本体：採光あり 123型、132型	片開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.47	1.29	0.05	0.04		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	1.47	1.29	0.05	0.04		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○
	■ドア本体：採光あり 141型、144型、191型	片開き、両開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.57	1.36	0.05	0.05		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	1.57	1.36	0.05	0.05		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○
■ドア本体：採光あり 102～106型、151型、153～155型、171型、174型、181型、182型、185型	片開き、両開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○		
	親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○	
		子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	—	1.59	1.38	0.05	0.05		○	

グラデル2 スタンダード仕様 ST3

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1		
					付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②	
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製高断熱フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし 101型、121型、152型、156型、172型、173型、175型、184型	片開き	ドア本体：—	—	1.33	1.18	0.05	0.04		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：— 子扉：—	—	1.33	1.18	0.05	0.04		○
			子扉：採光あり	ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	—	1.66	1.43	0.06	0.05		○
	■ドア本体：採光あり 102～107型、122型、123型、132型、141型、144型、151型、153～155型、157型、171型、174型、181～183型、185型、191型	片開き、両開き	ドア本体：組み込みガラス	—	1.66	1.43	0.06	0.05		○	
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	—	1.66	1.43	0.06	0.05		○
子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス		—	1.66	1.43	0.06	0.05		○		